

ワークショップレポート

～館林旧市庁舎の将来を考えよう!～

市民C

VOL.2

館林市では館林駅東側のまちの将来像を話し合い、まちづくりの方向性を示す未来ビジョンの策定を目指す取り組みを進めています。

本取り組みの一環で、2024年11月23日(土)にワークショップを開催し、館林のまちづくりに関心のある市民、高校生、大学生など全16名の皆さんにご参加いただきました。

今回は戦後の日本を代表する建築家菊竹清訓氏が設計した“館林旧市庁舎”をテーマとし、まちの将来を担う若者にとっての居場所や将来への住み続けたいまちにするために、建物および周辺エリアの将来像を考えるグループワークを実施しました。

参加者から挙がったアイデア・意見

①活用アイデア

- ◆ 外の眺めが良い。その眺望を活かしながらネイルサロンや、まつ毛パーマなど小さい部屋でも行える施設。
- ◆ (中3階などは)暗くて寒くて、怪談話などをするにはいいと思った。また屋上は星がよく見えそうなので、季節限定の活用方法もいいと思う。
- ◆ (講堂は)音が響くのでコンサートなども含め周囲などの影響を気にせず活用できるのではないかな。
- ◆ 色々な部屋がある点が特色であり、例えばスポーツ観戦を競技ごとにわけてやるのもいい。
- ◆ 建物のポストカードなどを作るのはどうか。屋上で天体観測や、2階などで古着屋をやっても面白そう。
- ◆ 色々な部屋ごとの特色があるので、コンセプト(例えば春夏秋冬など)を決め、お店やイベントを行い、家族同士で見て周れるようにしたい。
- ◆ 中3階はワイナリーもいい。

②PR・情報発信

- ◆ 入ったときにエレベーターの位置が分かりにくかったので、子どもたちも親しみやすいサインをプロジェクションマッピングなどで投影するのも面白いのではないかな。
- ◆ (建物の資料は)デジタルアーカイブ化をするだけでなく、展示なども行い、周知活動を行ってもいいのではないかな。
- ◆ 四角い壁を利用し、プロジェクションマッピング。駅から建物が大きく見えたので、活動をアピールしても良い。
- ◆ 初めての人にはわかりにくいところがあるので、入り口をもっとおしゃれにしたい。

③周辺エリアの活用等

- ◆ 公園の遊具が少なく新しいものがあってもいいのではないかな。コンビニも欲しい。
- ◆ 外見が入りづらいので、外は露店や道路に誘導物や看板を置いたらいいと思う。
- ◆ 宿泊。また、泊まることでアーティストにインスピレーションを受けてもらいビエンナーレを開催するのも良い。

当日の様子



参加者の声

- ・飛び出しているところに立ってみると、斜めになっており浮いてるような感覚を味わえて面白かった。
- ・今回でた多方面の意見が実現したらもっと面白そうだった。
- ・館林出身だが、初めて来た。洋服が売っているなども知らず、市内の人でも来たことない人が多いと思うので、まずは友達に今日あったことを話したり、情報を伝えていきたい。

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました！
今後は、今回出たアイデアをベースにまちの課題を整理し、市民センター、周辺の未来を考える予定です。